



夏の交通安全県民運動



ゆずりあう心で 夏の交通事故防止

実施期間	7月11日（日）から7月20日（火）まで
運動の重点	<ul style="list-style-type: none">● 子供と高齢者の交通事故防止● 横断歩道における歩行者最優先の徹底● 全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい着用の徹底● 飲酒運転等の危険運転の防止

暑さやレジャーの疲れ

行楽のため自動車を運転する機会が増えるほか、暑さやレジャーの疲れから注意力が散漫になった運転者による交通事故の危険性が高まります。

夜間や早朝の歩行者

夏休みを迎え屋外で遊ぶ子供たちや、日照時間が長くなり、昼間を避けて夜間や早朝に散歩や買い物などで外出する高齢者も増え、子供や高齢者が交通事故に巻き込まれる危険性が高まります。

シートベルト チャイルドシート

行楽などのため家族・友人等複数人が同一車両に乗車する機会が増え、交通事故が発生した場合、一度に多くの方が被害に遭う危険性が高まります。

飲酒運転や妨害運転

夏特有の解放感や各種行事等で飲酒の機会が増え、飲酒運転による交通事故の危険性が高まります。
妨害運転（いわゆる「あおり運転」）をなくし「思いやり・ゆずり合い」の運転に心がけましょう。

地域ぐるみの取組みで県民のみなさんが交通安全意識を高め、悲惨な交通事故をなくしましょう。



（一財）岐阜県交通安全協会では、夏の交通安全県民運動にあわせ「第12回こあんちゃん交通安全クイズ」を実施しています。皆さんの参加をお待ちしています。